



ダーク・ダックス

高見沢宏 (トップ・テナー)

ダーク・ダックスの中では、最年少。それ故、一番高いパートをうたっている。生れは静岡市、風光明媚な生れ故、他の三人にくらべて、伸びびりと一拍子おけているので愛称は「バク」さん。中村錦之助の妹、と恋愛結婚して、渋谷の穂田に住んでいる。趣味は陸上競技と散歩、読書。

佐々木通正 (リード・テナー)

農林省のお役人の一人息子、その関係上、生まれたのは仙台、育ったのは新潟、水戸、名古屋、東京。同じ子さんとは、名古屋で結ばれ、年に一度七夕の如く、逢う瀬を楽しんだというロマンスの持主である。する事、なす事が、ユーモアたっぷり、「マンガ」的である。世田ヶ谷の下代田に住み、趣味は登山。

喜早 哲 (バリトン)

生粋の江戸っ子で、曲った事が大嫌いな性格の持主、ところが、小島正雄氏から、あわれにも「ゲタ」と呼ばれた。この面構へが、ダーク・ダックスのリーダーと思わしめるゆえんである。四人の中で一番早く、寿子夫婦と結婚し自由ヶ丘に住んでいる。趣味は八ミリ、読書とのこと。

遠山 一 (ベース)

四人中の最年長者、神奈川県の生れ。湘南高校時代、ボーイ・ソプラノをやっていたが、変声期を過ぎるという間に超低音に変わってしまった、と同時に体格が偉大になり、大学に入ると「ゾウ」と名前をつけられた。最も体重を誇る、ミスター・グラマー。恵美子夫人と英幸ちゃんと三人で市川市に住み、趣味は何んでも屋と自